



2025年12月期 第1四半期決算短信(日本基準) (連結)

2025年5月15日

上場会社名 株式会社シンシア
コード番号 7782 URL <https://www.sincere-vision.com>
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03(5615)9059

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,560	2.4	153	119.5	138	79.9	88	149.9
2024年12月期第1四半期	1,523	3.9	69	25.3	76	35.2	35	57.1

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 17百万円 (90.7%) 2024年12月期第1四半期 189百万円 (94.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	13.81	13.81
2024年12月期第1四半期	5.58	5.56

(注) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	5,091	2,593	50.9
2024年12月期	5,496	2,697	49.1

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 2,593百万円 2024年12月期 2,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2025年12月期	—				
2025年12月期(予想)		0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2025年12月期(予想)配当金につきましては、本日(2025年5月15日)公表の「業績予想の修正(上方修正)および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年 1月 1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,206	10.2	342	29.3	313	33.0	198	34.2	30.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2025年12月期連結業績予想につきましては、本日(2025年5月15日)公表の「業績予想の修正(上方修正)および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期1Q	6,862,200 株	2024年12月期	6,862,200 株
期末自己株式数	2025年12月期1Q	459,312 株	2024年12月期	459,312 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期1Q	6,402,888 株	2024年12月期1Q	6,346,161 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間との比較にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要の拡大等により、社会経済活動が緩やかに回復し経済活動の正常化が進む一方、食料品、光熱費などを筆頭に消費者物価の上昇などが影響し、個人消費は節約志向が強まるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。このような環境下、当社は、外部環境の変化に対し耐性のある事業を推進、またお客様に寄り添った製品のご提供に注力いたしました。

コンタクトレンズ業界におきましては、急速な少子高齢化に伴う人口減少が進んでいるものの、1日使い捨てタイプコンタクトレンズへのニーズのシフトや、高機能新素材レンズの普及により1人当たりの購入単価は上昇傾向にあります。また、スマートフォン等、デジタル機器の普及により近視人口の急激な増加・若年化が進んでいます。さらに、カラーコンタクトレンズ市場の拡大等もあり、コンタクトレンズ市場は緩やかながら拡大しているものと推測しております。このような環境の下、各メーカー間における価格、販路、広告戦略等々の競争が激化していることに加え、市場のニーズから乱視用、遠近両用などの多機能レンズが発売されるなど、製品力強化の必要性も高まっており、当社もそれらに対応すべく販売力、製品力強化に注力しております。コンサルティング事業については、昨今の医療脱毛クリニック業界全体における事業環境悪化を受け、独自の各種施策を打ち出すも顧客の回帰は厳しい状況となっています。また、2023年12月期末より新たなセグメントとして加わったシステム事業においては、2023年11月にM&Aにて獲得したリユース業界向けPOSシステムのリーディングカンパニーである株式会社タロスシステムズの業績を前会計年度より連結しております。

このような状況下、主軸のコンタクトレンズ事業が堅調に推移したことにより、売上高は1,560,062千円（前年同期比2.4%増）となりました。利益面では、利益率の高い当社ブランド製品の売上が好調であったことに加え、為替が円高基調で推移したことなどが影響し、営業利益は153,018千円（同119.5%増）、経常利益は138,383千円（同79.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は88,435千円（同149.9%増）となりました。

なお、2025年3月31日付でフリー株式会社よりカラーコンタクトレンズ事業を譲受しております。当該業績は第2四半期累計期間より寄与してまいります。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(コンタクトレンズ事業)

当社ブランド製品につきまして、クリアレンズは当社主力製品であるシリコーンハイドロゲル素材コンタクトレンズ「シンシアワンデーS」の売上が堅調であったことに加え、「シンシアワンデーS乱視用」が今年2月に発売されたことで、売上高は384,594千円（前年同期比15.8%増）となり、結果、クリアレンズの売上高は805,354千円（同6.9%増）となりました。カラーレンズは、クリアレンズ同様、シリコーンハイドロゲル素材の「シンシアワンデーSクレシェ」が101,476千円（同24.5%増）と大幅に増加したことに加えて、「シンシア2ウィークSクレシェ」についても61,956千円（同7.0%増）と好調に推移し、カラーレンズの売上高は198,217千円（同14.1%増）となりました。プライベートブランド製品の売上高につきましては、クリアレンズは、377,484千円（同10.5%減）、カラーレンズは、56,064千円（同11.5%減）と共に減少いたしました。その結果、コンタクトレンズ事業の売上高は1,437,348千円（同1.7%増）となりました。セグメント利益は、194,362千円（同46.7%増）となりました。

（コンサルティング事業）

コンサルティング事業につきましては、医療法人緑風会が運営する医療脱毛クリニックの運営管理サポートを行っております。昨今の当業界を取り巻く経営環境悪化により、当社サポート先医院においても経営状況は厳しいものとなっております。このような状況を勘案し、当社においてもサポート料を見直し、売上高は13,000千円（前年同期比13.3%減）、セグメント利益は7,763千円（同9.9%増）となりました。

（システム事業）

システム事業につきましては、成長続くリユース市場においてリユース業界に特化したPOSシステムのリーディングカンパニーである、株式会社タロスシステムズの株式を2024年3月に全株取得し完全子会社としております。当年度は営業力強化、開発力強化などに注力し、さらなるサービスの品質向上、サポート強化に努めております。その結果、売上高は109,713千円（前年同期比15.6%増）、セグメント利益は21,257千円（同193.5%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は4,283,061千円となり、前連結会計年度末に比べ332,147千円減少いたしました。これは主にその他に含まれる未収消費税等が20,752千円、商品が19,726千円それぞれ増加したものの、現金及び預金が306,234千円、デリバティブ債権が58,553千円それぞれ減少したことによるものであります。

当第１四半期連結会計期間末における固定資産は808,199千円となり、前連結会計年度末に比べ72,926千円減少いたしました。これは主にデリバティブ債権が59,652千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は5,091,261千円となり、前連結会計年度末に比べ405,073千円減少いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は1,782,170千円となり、前連結会計年度末に比べ237,477千円減少いたしました。これは主に買掛金が188,588千円、未払法人税等が40,627千円それぞれ減少したことによるものであります。

当第１四半期連結会計期間末における固定負債は715,808千円となり、前連結会計年度末に比べ63,635千円減少いたしました。これは長期借入金が51,706千円、繰延税金負債が11,929千円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,497,979千円となり、前連結会計年度末に比べ301,113千円減少いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は2,593,282千円となり、前連結会計年度末に比べ103,960千円減少いたしました。これは主に繰延ヘッジ損益が77,826千円、親会社株主に帰属する四半期純利益88,435千円の計上及び剰余金の配当121,654千円により利益剰余金が33,219千円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は50.9%（前連結会計年度末は49.1%）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日（2025年５月15日）公表の「業績予想の修正（上方修正）および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,888,377	1,582,143
受取手形及び売掛金	1,049,926	1,020,953
商品	983,633	1,003,360
貯蔵品	106,325	107,207
デリバティブ債権	154,194	95,641
外国為替差入証拠金	318,042	319,620
その他	123,265	162,483
貸倒引当金	△8,556	△8,348
流動資産合計	4,615,209	4,283,061
固定資産		
有形固定資産	69,197	67,427
無形固定資産		
のれん	416,131	404,449
その他	232,941	227,128
無形固定資産合計	649,073	631,577
投資その他の資産		
デリバティブ債権	113,759	54,107
繰延税金資産	2,189	6,991
その他	53,497	54,268
貸倒引当金	△6,591	△6,172
投資その他の資産合計	162,855	109,195
固定資産合計	881,126	808,199
資産合計	5,496,335	5,091,261

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	241,478	52,889
短期借入金	1,150,000	1,150,000
1年内返済予定の長期借入金	217,952	217,952
未払法人税等	80,360	39,733
賞与引当金	13,962	33,604
株主優待引当金	4,540	—
その他	311,355	287,992
流動負債合計	2,019,648	1,782,170
固定負債		
長期借入金	682,594	630,888
長期預り保証金	13,000	13,000
繰延税金負債	83,850	71,920
固定負債合計	779,444	715,808
負債合計	2,799,092	2,497,979
純資産の部		
株主資本		
資本金	273,422	273,422
資本剰余金	300,915	300,915
利益剰余金	2,244,249	2,211,029
自己株式	△281,425	△281,425
株主資本合計	2,537,161	2,503,942
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	181,975	104,149
為替換算調整勘定	△21,894	△14,809
その他の包括利益累計額合計	160,081	89,340
純資産合計	2,697,242	2,593,282
負債純資産合計	5,496,335	5,091,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,523,339	1,560,062
売上原価	1,049,100	990,370
売上総利益	474,239	569,691
販売費及び一般管理費	404,531	416,672
営業利益	69,708	153,018
営業外収益		
受取利息	2,653	2,504
為替差益	5,663	—
デリバティブ評価益	2,160	—
その他	2,674	99
営業外収益合計	13,150	2,604
営業外費用		
支払利息	3,381	5,471
為替差損	—	5,201
デリバティブ評価損	—	6,031
株式報酬費用消滅損	1,868	—
その他	670	535
営業外費用合計	5,920	17,239
経常利益	76,938	138,383
税金等調整前四半期純利益	76,938	138,383
法人税、住民税及び事業税	23,997	25,955
法人税等調整額	10,244	23,993
法人税等合計	34,242	49,948
四半期純利益	42,696	88,435
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,303	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,392	88,435

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	42,696	88,435
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	150,033	△77,826
為替換算調整勘定	△2,944	7,085
その他の包括利益合計	147,089	△70,740
四半期包括利益	189,785	17,694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182,481	17,694
非支配株主に係る四半期包括利益	7,303	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンタクト レンズ事業	コンサルテ ィング事業	システム事 業	計		
売上高						
コンタクトレンズ						
当社ブランド						
クリアレンズ	753,130	—	—	753,130	—	753,130
カラーレンズ	173,780	—	—	173,780	—	173,780
プライベートブランド						
クリアレンズ	421,715	—	—	421,715	—	421,715
カラーレンズ	63,332	—	—	63,332	—	63,332
その他	1,440	—	—	1,440	—	1,440
コンサルティング	—	15,000	—	15,000	—	15,000
システム	—	—	94,940	94,940	—	94,940
顧客との契約から生じる収益	1,413,399	15,000	94,940	1,523,339	—	1,523,339
外部顧客への売上高	1,413,399	15,000	94,940	1,523,339	—	1,523,339
計	1,413,399	15,000	94,940	1,523,339	—	1,523,339
セグメント利益	132,464	7,066	7,243	146,775	△77,067	69,708

(注) 1. セグメント利益の調整額△77,067千円は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンタクト レンズ事業	コンサルテ ィング事業	システム事 業	計		
売上高						
コンタクトレンズ						
当社ブランド						
クリアレンズ	805,354	—	—	805,354	—	805,354
カラーレンズ	198,217	—	—	198,217	—	198,217
プライベートブランド						
クリアレンズ	377,484	—	—	377,484	—	377,484
カラーレンズ	56,064	—	—	56,064	—	56,064
その他	226	—	—	226	—	226
コンサルティング	—	13,000	—	13,000	—	13,000
システム	—	—	109,713	109,713	—	109,713
顧客との契約から生じ る収益	1,437,348	13,000	109,713	1,560,062	—	1,560,062
外部顧客への売上高	1,437,348	13,000	109,713	1,560,062	—	1,560,062
計	1,437,348	13,000	109,713	1,560,062	—	1,560,062
セグメント利益	194,362	7,763	21,257	223,384	△70,365	153,018

(注) 1. セグメント利益の調整額△70,365千円は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

また、前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	6,803 千円	8,538 千円
のれんの償却額	11,682 千円	23,989 千円